

サケ稚魚放流会



エコネットさばえ通信☆あとがき

【編集後記】

コロナ禍で過ごした3年間は私たちの生活を変えました。ようやくマスクを外すことができるようになりましたが、以前の生活と同じように過ごすことは難しいと思います。一人一人が考えて過ごしていきたいですね。編集委員：エコプラザさばえ広報部会

鯖江市環境教育支援センター
エコネットさばえ

Sabae Environmental Learning Support Center
（認定NPO）
指定管理者：特定非営利活動法人 **エコプラザさばえ**

エコネットさばえ通信 No.41 2023.3

〒916-0033 鯖江市中野町第73号11番地
(中河小学校北西側)

(0778) 52-0050

(0778) 52-0909

econet@ecoplaza-sabae.jp

<http://ecoplaza-sabae.jp/econet/>



環境保全を担う人づくり 鯖江の未来を探しに行こう！ 2023

エコネットさばえ通信 春号

令和5年2月4日(土)
鯖江市響陽会館にて3年ぶりに開催されました



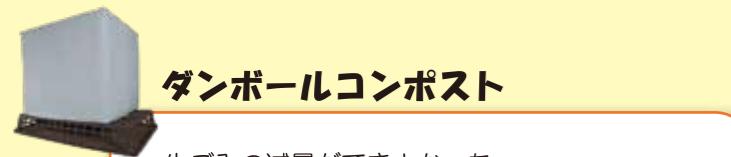
「燃やすごみ減量化に向けて」Part 3

ちかもんくんとるりちゃんは、こどもエコクラブ活動交流会でダンボールコンポストの活動発表を見て、生ごみ処理容器モニターのことを思い出し、どんぐりおじさんにどんな状況か聞いてみました。

『めざせ！家庭の生ごみゼロ！ 生ごみ減量大作戦』の生ごみ処理容器モニターはどうなっているの？ それと、ごみ減量化は進んでいるのかな？

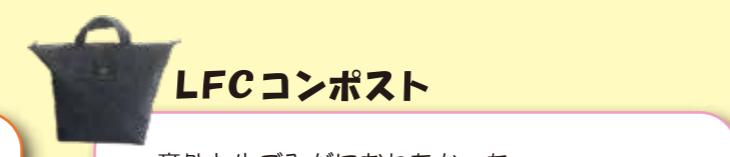
現在、モニターのアンケートを回収している途中だけど、使っている生ごみ処理容器による違いはあるけど回収されたアンケートでは1か月平均約9kgちからも生ごみを減らしていたよ。モニターさんの色々な感想を聞くことができて大変参考になったよ。

モニターさんたち、今までの生ごみの多さや、燃やすごみの減量にも驚いているね。それに生ごみ処理容器の良さも弱点も分かり、今後も継続して減量化を継続してほしいね。



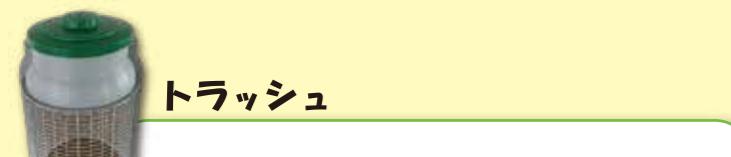
ダンボールコンポスト

- ・生ごみの減量ができよかった。
- ・燃やすごみをする回数が減った。
- ・生ごみが分解されて堆肥になるのが楽しみ。
- ・ごみ袋が大→中→小に変わっていた。
- ・ごみが多くると混ぜるのが難しかった。
- ・冬寒くなると、なかなか分解が進まなかった。



LFCコンポスト

- ・意外と生ごみがにおわなかった。
- ・ごみの量がかなり減り堆肥になるのが楽しみ。
- ・燃やすごみが3回に1回くらいで十分。
- ・今回出来た堆肥を使うのが楽しみ。
- ・コンポスト基材が継続していくのには少し高い。
- ・寒のせいか分解が遅いかも。



トラッシュ

- ・ごみの量が減りもっと早くすれば良かった。
- ・毎日入れるだけで混ぜる手間もなく助かります。
- ・燃やすごみが3回に1回くらいで十分になった。
- ・燃やすごみに含まれる生ごみの重さにおどろいた。
- ・穴を掘るのが大変だった。
- ・2基で運用できるか心配、もう2基増設したい。



キエーロ

- ・投入間隔に工夫をし、細かく刻んだところ分解が早く感じた。
- ・ごみの量が減り、ごみ出しの回数も減った。
- ・今後も継続していきたい。
- ・動物が隙間から掘り起こすことがあった。
- ・黒土が固くなると少々まぜにくかった。



自分に出している生ごみの量を知ることはごみ減量の第一歩だよ。でもね、ごみの減量で一番大切なのはごみを出さないことだよ。3Rは知っているよね。



3R !! Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) だよね。



そうだよ。3Rの中でも Reduce (リデュース) が一番大事で、そもそもごみを出さなければ分別も 生ごみも 燃やすごみも 減ってくるね。生ごみと食品ロスがその代表だね。ここで、『3きり運動』が大切になってくるんだよ。



『3きり運動』って何？



『3きり運動』とは、水分の多い生ごみや食品ロスを減らすために



の「3きり運動」の事だよ。

「使いきり」と「食べきり」は Reduce (リデュース) のごみを出さないことにつながるよ。「水きり」は生ごみ処理容器を使うのが大変な人でも取り組める減量化になるよ。



そうだよね。まずは出来ることから始めれば少しでも減量化できるよね。
ぼくたちは「食べきり」から始めよう！

まとめ

燃やすごみの約3割の食品系ごみを減らすためにできることは、食材の「使いきり」と「食べきり」です。「使いきり」と「食べきり」でごみは減量します。そして、生ごみの「水きり」を行うことはごみの燃焼時だけでなくごみの収集運搬時に発生する二酸化炭素の発生を抑えることができます。このようにごみ減量化にむけて「3きり運動」を進めていきましょう。

